



- 2019年8月18日(日曜日)
- 13:00~15:30
- 郷州公民館 集会室
- 寄稿 談話室花みずき 広報係



日時:令和元年 8月18日(日)13時~15時半
 場所:郷州公民館 1階 集会室
 入場料:100円小学生以下無料(お茶・コーヒー・お菓子付)

(当会の出演者及びスタッフは全てボランティアで行っております
 趣旨をご理解いただきご入場の際 運営費として100円(大人)のご負担をお願い致します)



13:00~ 楽しく仲間とお喋りティータイム



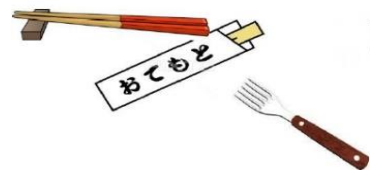
13:30~ カントリーダンス

シヤララの皆様
 リーダー 石川すみ江さん

演目 ダンシングヒーロー ポサナバ 他



14:10~ 太極拳



14:40~ 箸とフォークのお話し

なぜ東洋は箸で 西洋はフォークなのか?
 お話し 7丁目 鳥田悦郎さん

展示 木彫り作品

9月 健康寿命



主催 談話室花みずき (みずき野町内会支援組織) 協力 みずき会



ティーふれ 8月のお知らせ

6日:脳トレ 13日:お休み 20日:イベント無し 27日:投扇興

《ティーふれ は みずき野集会所で毎週火曜日 開催してます》

開始まで楽しく仲間とティータイム

BGMは、スタッフ青木さんのピアノ /



続いて、シャララの皆さんによる「カントリーダンス」
平均年齢70歳以上とは見えない、楽しく元気な踊り



会場の皆さんも誘われて一緒に踊りだす

恒例の太極拳でストレッチ



いつも協力してもらっています。謝謝！

第1回の大好評に応じて、島田悦郎さん(7丁目)の第2回のお話会 お題は「箸とフォークのお話」

なぜ東洋は箸で西洋はフォークなのか？から始まって 蘊蓄を傾けてのお話。前回同様楽しめました

【箸】

極東で、およそ 5000 年前(紀元前 3000年前)に、指の延長として、箸が生まれた。
当時は、食べ物は 大鍋で調理され、旨い所を早く食べようとして手を伸ばして、指を火傷したため、指の代わりになるものを探していた。

そこで、2本の棒で食べ物を挟むことを考え出して、指を保護した。これが、“箸のルーツ”である。
従って、“指の延長が箸”である。

【フォーク】

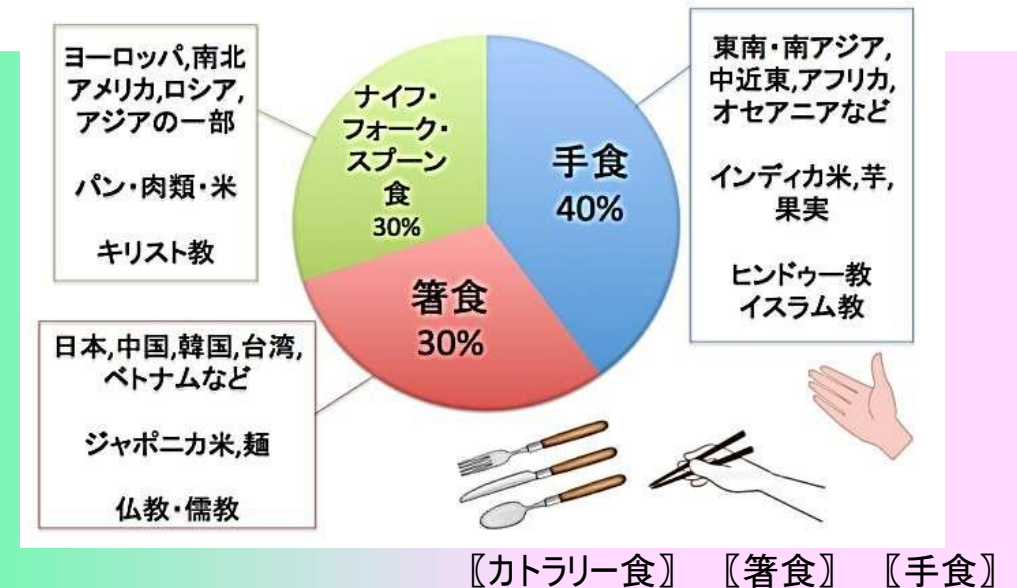
中東の宮廷では、7世紀の食卓にフォークが使われている。1100年前後にイタリアに伝わったとされている。

フォークが重要な役割を担い始めたのは、14世紀頃になってからである。

17世紀に入ると、ようやく イギリスにフォークが登場する。

それ以前は、手で肉を押さえながら、ナイフで切って食べていた。

従って、“箸”も“フォーク”も“手の代用品”ということになる。共に手を使わないため、衛生的である。



この道40年の中村栄子さん（8丁目）の成果。見事なものでした。
なお、郷州公民館で第2、第4火曜日 木彫りサークル「きつつき」を
開いていらっっしゃいます。

展示は木彫作品





日 時:令和元年9月15日(日)13時~15時半
 場 所:郷州公民館 1階 集会室
 入場料:100円小学生以下無料(お茶・コーヒー・お菓子付)
(当会の出演者及びスタッフは全てボランティアで行っております
 趣旨をご理解いただきご入場の際 運営費として100円(大人)のご負担をお願い致します)



プログラム

13:00~ 楽しく仲間とお喋りティータイム

13:30~ カラーハンドベルでおくる



演目:荒城の月 知床旅情 他
 演奏 げんきサロン・ファミリーズ

講師 青木蘭 & げんきサロ
 教室の皆さん



14:10~ 太極拳

14:30~ 健康寿命のお話し

お話し 7丁目 島田悦郎さん



展示

押し花作品(みつばち花クラブの皆さん)



10月



みずき野のサークル紹介(デジタルシニアクラブ、ラジオ体操、ポケットの会)その他

主催 談話室花みずき(みずき野町内会支援組織) 協力 みずき会



ティーふれ 9月のお知らせ

3日:イベント無し 10日:マジック 17日:白玉団子 24日:脳トレ

《ティーふれ は みずき野集会所で毎週火曜日 開催してます》